



# OMRC(Okinawa Marine Research Center)

令和4年8月8日

## OMRC 沖縄エコファンド 2023年度 募集要項

沖縄県国頭郡恩納村山田 3425-2  
株式会社オキナワマリナリサーチセンター

拝啓、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を贈り、厚く御礼申し上げます。

OMRCは、沖縄県内2ヶ所においてイルカとのふれあいプログラムや自然体験プログラムを開催しております。沖縄の自然を利用したこれらのプログラムには、毎年多くの方にご参加いただいておりますが、これらはすべて沖縄の自然と地域の皆様のご協力により成り立っております。

当社では、プログラム売り上げ2%をMM基金(Marine Mammal 基金)として予算化し、社会貢献活動を行っています。活動の一つとして、沖縄の美しい自然を次世代に受け継ぐ事を目的にした様々な活動への助成活動「沖縄エコファンド」を下記にご案内いたします。

### 記

#### 1、概要

沖縄の自然をテーマにした研究、保護、教育活動に対して毎年、総額最大90万円を毎年1~3件に助成しています。

※当該年度の弊社売上額を基に助成総額が決定されます。2023年度においては新型コロナウイルスの影響により助成総額が大幅に減額、または次年度への延期もございますのでご了承ください。

#### 2、助成対象例

- ① 大学による研究 (例：2019年、三重大学、イルカの免疫増強を目的とした乳酸菌の投与)
- ② 自然保護を目的とした活動 (例：2007年、琉球大学、サンゴの分布調査)
- ③ 動物保護を目的とした活動 (例：2017年、西表野生生物保護センター、絶滅危惧種イリオモテヤマネコの保護)
- ④ 学生による自然教育活動 (例：2020年、辺土名高校、学生が作る生き物博物館計画)
- ⑤ 環境教育 (例：2019年、NPO法人どうぶつたちの病院沖縄、児童たちによるヤンバルクイナ調査) など

### 3、期間

- ① 応募期間：2022年8月～11月30日
- ② 助成先決定月：2023年2月
- ③ 振込月：2023年4月
- ④ 活動期間：2023年4月～2024年3月までの1年間。
- ⑤ 報告書提出日：(ア)中間報告書提出 2023年9月15日必着  
(イ)最終報告書、助成金使用報告書提出 2024年2月28日必着

2022年				2023年							2024年	
8月	～	11月	12月	1月	2月	3月	4月	～	9月	～	2月	
募集期間				審査		助成先決定		～		中間報告提出		助成金使用報告提出 最終報告提出

### 4、選考方法

応募者が多数の場合は弊社にて審査の上で選出させていただきます。結果については2023年2月に各応募者へお知らせいたします。(不正な申請を避けるために活動状況などを調査することもあります。)

### 5、応募条件

- ① 助成の目的を理解し、虚偽等なく誠意をもって活動できる方。
- ② OMRC関係者の応募は無効。
- ③ 個人や任意団体、及び営利目的の組織、活動の応募は無効。
- ④ 応募者が学生、研究者の場合大学などの研究団体に属している。もしくは、所属学校教員の指導下での研究であること。
- ⑤ 応募するカテゴリーにて2年以上の継続した活動実績。または、活動功績を有する事。
- ⑥ 沖縄を拠点とした活動を行える者。(応募者は県外の方でも可。)
- ⑦ 助成金の使途は交通費や消耗品の購入に使用。  
(人件費、継続的に使用できるものは含まれません。)
- ⑧ 振込先は個人口座ではなく、団体や学校の口座が用意出来る事。
- ⑨ 希望する活動について、「計画書」「中間報告書」「最終報告書」「助成金使用報告書」を期限までにご提出できる事。助成金使用報告書に関しては領収書コピーを添付する事。  
※児童・生徒が主体となって行う活動の場合は簡略化したものでも構いません。
- ⑩ 助成を受けた活動を公表する場合はOMRCから助成を受けた旨を明記し、積極的に公表を行う事。また、公表することを承諾できる事。

## 7、応募方法

グーグルフォーム「<https://forms.gle/Y54d9bcVADaooZHj6>」より申請書に必要事項を記入の上、申し込みしてください。

※FAX や Email、ホームページ上での受付は致しませんのでご注意ください。

## 8、お問い合わせ

OMRC（オキナワマリンリサーチセンター） 担当 石黒

Email : canary@omrc.jp

以上